

平成24年度予算案の主要事項 (新型インフルエンザ対策関係予算の抜粋)

1 新型インフルエンザ等の感染症対策 140億円(149億円)

(1) 新型インフルエンザ対策の強化【新規】 3百万円

今般改定された新型インフルエンザ対策行動計画で、新型インフルエンザ発生時には、地域の発生状況に応じ都道府県ごとに実施すべき対策を判断するとされたことを踏まえ、発生時の迅速な対応に備え、国と都道府県等が危機管理の観点から連携強化を図り、対策の準備を行う。

(参考)【平成23年度第4次補正予算案】

○抗インフルエンザウイルス薬・プレパンドミックワクチン原液の備蓄等 91億円

新型インフルエンザの発生時に迅速に対応するため、抗インフルエンザウイルス薬やプレパンドミックワクチン原液の備蓄等を行う。

また、今般改定された新型インフルエンザ対策行動計画で盛り込まれたプレパンドミックワクチンの事前製剤化を実施する。